

ツチダのひとりごと

第 88 回都市対抗野球大会東京都二次予選について

2017年5月23日(火)に大田スタジアムで都市対抗野球大会東京都二次予選が開催されます。

昨年度は今一步で東京都代表を逃しており苦渋の思いです。

今年は、投手2名・捕手1名・内野手3名・計6名の新入部員の加入で戦力アップに加え中堅・ベテランの活躍に期待したい。

選手名	背番号	ポジション	出身校	球歴
玉熊将一	16	投手	法政大	1年から登板・最速147キロ通算8勝
黒萩幸生	28	投手	立教大	3年から登板・貴重な左腕
森川大樹	27	捕手	法政大	4年時0.347で打率3位・日米大学戦メンバー・玉熊とバッテリー
新城 拓	0	内野手	中央大	1年からリーグ戦出場・好打堅守
吉田大成	1	内野手	明治大	4年春・秋・ベストナイン
木田大貴	7	内野手	早稲田大	2年秋からリーグ戦・4番も務めた

東京都の代表枠は本年度4枠。(次年度以降は3枠となる見込み)

企業チームは6チームですが春以降の各チームの実力は公式戦から判断して拮抗している。

チーム名	試合数	勝	負	勝率	
明治安田	12	5	7	0.417	日立大会・新潟大会ポイント数で決勝トーナメント不可
東京ガス	18	11	7	0.611	*静岡大会優勝・*ベアブルース準優勝・支部大会3位
JR 東日本	15	8	7	0.533	春季支部大会4位
NTT 東日本	16	10	6	0.625	春季支部大会優勝・スポニチ大会ベスト4
セガサミー	10	6	4	0.600	春季支部大会2位
鷲宮製作所	12	6	6	0.500	春季支部大会5位

(順不同) *は日本選手権大会推薦出場 (東京ガスは重複獲得)

対戦相手となる JR 東日本は8名の新入部員が加わり選手層が一段と深みを増した。同チームはスター選手が多く毎年ドラフトでプロ入りの選手を輩出している。

今シーズン JR 球場で3試合ほど観戦いたしました。従来の強打チームから1点を取るチームに変貌したように見えた。JR 東日本とは相性がよく接戦で勝利を勝取っている。

特に2015年度は第二代表決定戦で対戦、重信投手のロングリリーフが成功し7対3で第二代表を獲得している。

昨年は1回戦で対戦致し8回まで1対0で勝っていた。8回迄大久保投手が無安打で好投して9回裏に初ヒット打たれ重信投手にバトンタッチするも2安打され逆転を許し2対1で惜敗した。

今年の春季支部大会では優勝した NTT 東日本と一回戦で対戦したが9回裏に2死ランナー無から四球・内野安打とレフト線にクリーンヒットされ1対0のサヨナラ負けとなりました。

今年は各地での JABA 大会では大会優勝候補のチームが惜敗しているケースが多くみられ番狂

せした大会が散見された。

明治安田の今年の戦いはベテラン古田投手・大久保投手が柱になり 7 回までは接戦しているが 8 回以降に失点があり逆転を許す試合が散見される。

中堅の上田投手・鈴木投手も好投しており特に若手の三宮投手・木村投手は好リリーフで頑張っている。

打撃陣は昨年度東京支部の優秀選手賞を獲得した主将加藤外野手・ベテラン増野外野手が若手を引っ張り島田内野手・小川内野手・泉澤外野手の好打必打と新人新城内野手・吉田内野手等の新戦力が続いてくれることを祈っている

今年はチャンス// 明治安田生命野球部ファンの皆様予選前半の大田スタジアムでご声援をお願い致します。

2017年5月23日(火) 対戦相手 JR 東日本 球場 大田スタジアム

試合開始時間予定 10時

前半戦での勝利は代表を獲得に大きな道標となり神宮球場での代表決定戦への源になります。多くの声援が選手の励みと勇気を与え且つ我々明治安田野球部ファンの願望である都市対抗野球大会本大会出場へと繋がることと信じております。

東京ドームへ全国の明治安田生命野球部ファンをお呼びいたしましょう//

2017年5月20日

土田唯雄